

芽高新聞

再刊 286 号
北海道芽室高等学校
新聞局
河西郡芽室町東めむろ
1条北1丁目6
発行責任者
鈴木 裕里加

男・女バスケット部

新たなスタート切る

今年の部活動の傾向は―各部活動の今年度の加入状況から見てきた傾向と、活気を見せる男女バスケットボール部取材した。

今回、新聞局が各部活動部加入人数を調査した結果、4月26日現在で

運動部は185人、文化部は208人だった。中でも今回、目立ったのは男女バスケットボール部。ともに部員増員で活気づいている。



↑ 男子バスケット部
↑ 女子バスケット部



↑ 男子バスケット部
↑ 女子バスケット部

クラスの中深まる宿泊研修

一年生

1年生は5月7日から9日、日高青少年自然の家で宿泊研修を行った。

1日目は40人全員で手を繋いだままで立つ、フラフラをくぐる等のアクティブラーニングや携帯電話教室、検定学習

2日目は野外炊飯でカレー作り。火起こしで炭火が目にしみて泣いて、いる人もいたが、最終的には全ての班がカレーを食べた。1D担任の中川智先生は「失敗する班も

あると思うていたが、無事完成して良かった」と語った。

最終日はクラス対抗レクで大縄跳びと綱引きを行った。順位はA組優勝でB、C、D組の順。優勝した相川愛実さん(1A)は「クラスの仲が深まった」と話した。(森)



野外炊飯の様子

全体は部員増加傾向 しかし、新入部員ゼロも

部活動全体を通すと、今年度もやはり部活動文化部の加入率が高い傾向。吹奏楽部の圧倒的な加入率は例年通りであるが、茶道部、ボランティア部の加入者も多い。書道部では男子加入者も目立った。

続いて運動部では、男子バスケットボール部が復活し、他の部活も増加傾向にある。

運動系部活動

文化系部活動

部活動加入率 (4月26日現在)

	男子	女子	合計
バレー	0	19	19
男子バスケット	5	2	7
女子バスケット	0	9	9
卓球	3	6	9
山岳	5	0	5
テニス	7	4	11
陸上	18	9	27
男子バドミントン	10	0	10
女子バドミントン	0	13	13
野球	15	4	19
ソフトテニス	4	20	24
サッカー	26	4	30
スケート	0	2	2
合計	93	92	185
加入率	50.3%	49.7%	38.8%

	男子	女子	合計
吹奏楽	11	69	80
演劇	0	5	5
茶道	4	28	32
美術	4	5	9
ボランティア	0	24	24
書道	8	14	22
園芸	1	3	4
放送	3	4	7
新聞	3	11	14
写真	2	10	12
合計	35	173	208
加入率	16.8%	83.2%	43.6%



今後は3年A組
櫻井李乃さんを
紹介します!!

私は3年A組櫻井李乃です。卓球部に所属しています。学校生活で楽しいことは友達と話すことで、大変なことは小テストと課題が多いことです。好きなことは Youtube を見るです。(藤田)

冷え性講座

1年を通して悩んでいる人がいる冷え性。その対策を養護教諭の佐々木紫織先生に聞いた。

佐々木先生は「芽高生の中にはお腹を冷やしてトイレに行く生徒もいる。これは冷えが原因。冷え性とは、熱を発生させる筋肉や内臓が正常に機能しないことや、むくみがある原因」と話す。

対策は「筋肉を緩めること、内臓をリセットするために最低週1回は夜の10時に寝ることが大事」と語る。夏にも冷え性を悩む人は「冷たいものを食べすぎたと思ったら、直接お腹を暖めることも効果的」と話す。(鈴木)



血流改善体操を3月5日の橋

特集

自分の判断で自由と常識を考える カードイガン・SNS依存

今回の特集では、カードイガンの校則とSNSについて取り上げる。どちらも「自己判断をする大切さ」がテーマだ。さらに芽室町役場にも足を運び、自由な選択・判断と信頼性についての話を伺った。

「この色は良い? ダメ?」

制服に合う「適切な色」とは...

芽室高校のカードイガンについての校則が改定された。昨年までは指定されていた範囲の色のみの着用が認められていたが、今年度からカードイガンの具体的な色の指定が無くなった。これにより、ある程度自由にカードイガンの色を選択することができるようになった。しかし、赤や黄色等、彩度の高い原色は禁止であり、一部の生徒からは「どこまでが良いのか迷う」という声も挙がった。迷った場合は先生に判断してもらおうこととなっているが、高校生なのだから自分で適切に判断ができることが求められる。

【従来の校則】
「無地無彩色及び
黒・白・灰・紺・茶に限る」
↓
今年から傍線部の色の指定
がなくなった



カードイガン着用の図
色: モスグリーン

自由の中にもマナーあり



左から上田さん、河井さん、高山さん、笹山さん。右から上田さんと笹山さんは芽室OG。

「気軽な金曜日でも判断は大切」

そこで、今回その場に合った服の着こなし方について、「カジュアルフライデー」という取り組みを行っている

芽室町役場取材し、上田美穂さん(20)、河井夏妃さん(27)、高山涼さん(18)、笹山智美さん(18)に話を聞いた。
「カジュアルフライデー」では、毎週金曜日、スーツ以外の私服が着用できる。笹山さんは「スーツよりも私服の方が親しみやすい雰囲気になるのでは」と、効果を挙げる。ただし金曜でも露出度が高い服装は厳禁であるとのこと。

「空気を読む服装にする」

河井さんは「金曜以外の普段の服装でも明記された規則はないが、奇抜な色のものは着ない。黒や白、紺のものを着るようにしている」。今年職員となった高山さんは「なるべく淡い

色の服を着る。また、先輩の服装を見て、何を着ているのか判断する」と話す。

今回の芽室のカードイガンのような場合について笹山さんは「誰から見ても恥ずかしくないような色にすると良いのでは」、高山さんは「空気を読むことが大事」、河井さんは「何を着たら良いのか混乱するならばどうすれば迷わないのか解決しようと努力すべき」と述べた。

最後に上田さんは「決められたことに従うより自由の方が大変。自由の中でも常識を考えないといけない。社会人は印象が大切。服装が適切でなければ、信頼してもらえない」と語ってくれた。(豊島)

生徒総会 終了

5月19日、平成29年度前期生徒総会が行われた。生徒会執行部進行の元、進められ、議事は全て承認された。第1号議案では執行部中間総括について議案を進めた。生徒会執行部は「実践躬行」を一年間のテーマに掲げ、



あいさつをする青木 渉さん(3A)



真剣な表情の生徒会役員一同

編集後記

新開局です。高体連も終わり、テストです。頑張りましょう。(鈴木)

局長 鈴木裕里加(3A)
副局長 木村 麻愛(3D)
編集長 上村 りの(2A)

大橋 航(3C)
亀井 賢吾(3C)

豊島 翔大(2B)
藤田明日香(2A)

相川 愛実(1A)
高砂 萌衣(1A)

鈴木菜々美(1B)
根元 七穂(1B)

鈴木 亜美(1B)
村本 亜美(1B)

鈴木 仁美(1D)
森 仁美(1D)
石森由香利

昨々バイ71

今回、我々はアレとコレを食べると全く違う味になるというものに挑戦することにした。私が挑戦したレシビはオレオビッツサンド+オレンジジュースだ。成功すると味が雑巾の味と同じになるらしい。実践の時、私はオレオを口に含みジュースを飲んだ。その後、すぐになぜ雑巾味なのか理解した。オレオとオレンジ、その二つが口の中で交じり合った瞬間、雑巾に似たあの独特の臭いが口の中に広がったのだ。実験の結果、完全なる雑巾ではないが、それに近い味になるということが分かった。この実験に興味のある人はぜひ、挑戦してみてほしい。(大橋)